

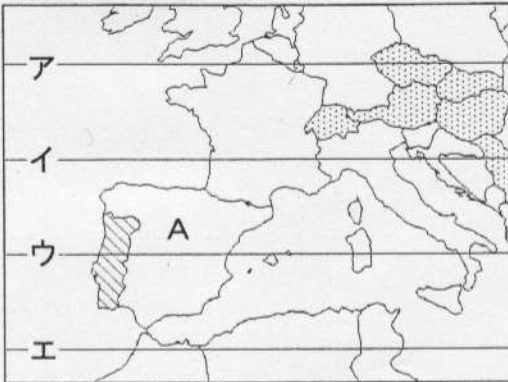
1 答えは、すべて、解答用紙の決められた欄に書き入れなさい。

注意 2 与えられたいくつかの事項のうちから答えを選ぶ場合は、記号で書きなさい。

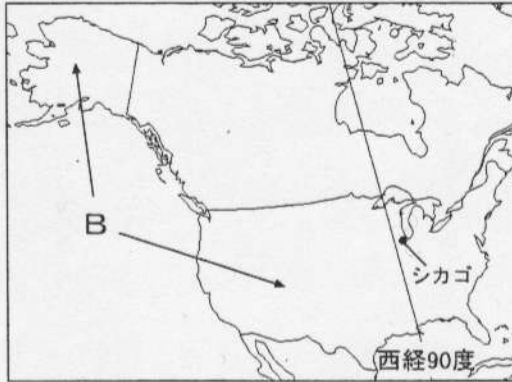
3 問題用紙は2枚あります。

1 次の略地図1～4、資料1～3、図を見て、後の1～3の問いに答えなさい。ただし、それぞれの略地図の縮尺は異なっている。

略地図1



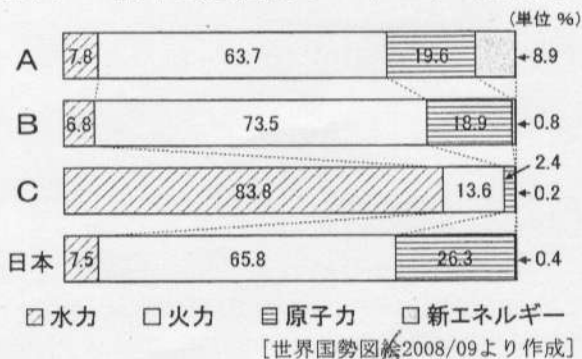
略地図2



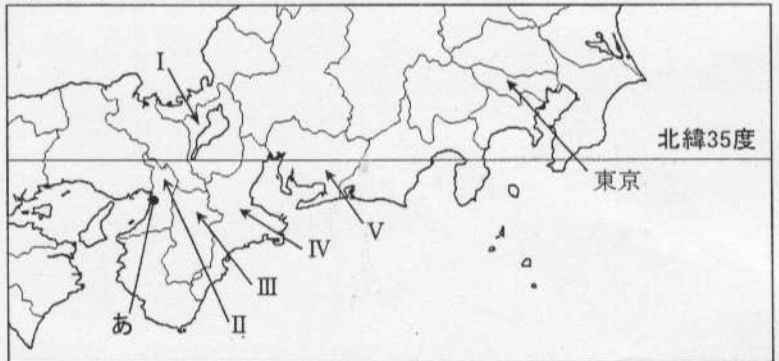
略地図3



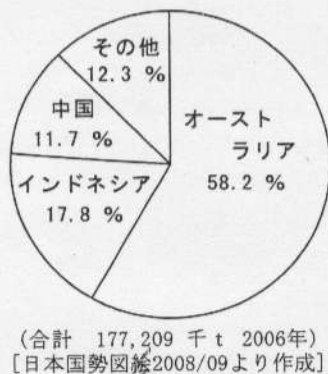
資料1 各国の発電量のエネルギー別割合



略地図4



資料2



資料3

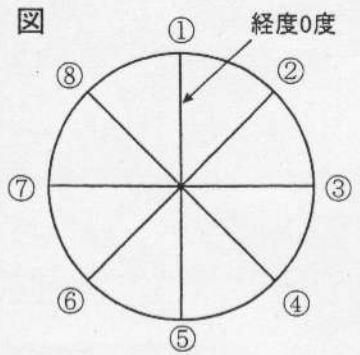
都府県	人口 (千人)	使用電力量 (電灯) (百万kWh) (2006年)	製造品出荷額 (億円)	企業数 (従業者数 300人以上) (2005年)	大学数 (2008年)	昼夜間人口比率 (%)
I	1,396	3,169	68,604	142	7	96.2
II	8,812	20,214	168,799	1,036	55	105.5
III	1,410	3,191	23,562	70	10	88.7
IV	1,876	4,169	108,226	182	8	97.8
V	7,360	15,773	439,112	863	50	101.7
東京	12,758	29,579	106,198	2,625	134	120.6

[日本国勢図誌 2008/09, 県勢 2008/09, 平成17年国勢調査より作成]

1 略地図1～4と図を見て、次の(1)～(4)の問いに答えなさい。


- 略地図1のA～Eは緯線である。略地図4の北緯35度と同じ緯度を示すものをA～Eから選びなさい。
- 略地図2において、B国は経線や緯線により国境を定めている。このような国を、次のA～Eから1つ選びなさい。
ア インド イ モンゴル ウ エジプト エ スイス
- 略地図1, 3には [点線パターン] で示したように海に面していない国がある。このような海に面していない国を何というか。書きなさい。

(4) 右の図は、地球儀を北極点の真上から見て8等分したものであり、①～⑧は経線を示している。略地図2のシカゴと日本の標準時を定めている経線はそれぞれどれか。また、シカゴと日本の時差は何時間か。下の表中のア～エから正しい組み合わせを1つ選びなさい。ただし、シカゴは、西経90度の経線上の時刻を標準時としている。



	日本	シカゴ	時差(時間)		日本	シカゴ	時差(時間)
ア	④	⑦	9	ウ	④	⑦	15
イ	⑥	③	15	エ	⑥	③	9

2 略地図1～4と資料1, 2を見て、次の(1)～(4)の問いに答えなさい。ただし、略地図1～3と資料1のA～Cは、それぞれ同じ国を示している。

- 略地図1に  で示した国の人から、16世紀中ごろ日本に伝えられた新しい武器は、各地の戦国大名に注目され、国内でもつくられるようになった。略地図4のあは、この武器が盛んに生産された都市の位置を示している。この都市名を書きなさい。
- 資料1で、新エネルギーを利用した発電の割合が最も高い国では、1年を通じてほぼ同じ方向から吹く風を利用した風力発電がその大部分を占めている。この風の名称を書きなさい。
- 資料2の円グラフは、ある鉱産資源について日本が輸入している主な国とその割合を示している。火力発電のエネルギー源でもあるこの鉱産資源を、次のア～エから1つ選びなさい。
ア 石油 イ 石炭 ウ 鉄鉱石 エ ウラン
- C国の主な発電エネルギーとC国の気候は大きく関係している。略地図3と資料1を見て、どのような関係があるか。書きなさい。

3 略地図4と資料3を見て、次の(1), (2)の問いに答えなさい。ただし、略地図4と資料3のI～Vは、それぞれ同じ府県を示している。

- 資料3は、I～Vの府県と東京の人口などについてまとめたものである。次の に述べていることがすべてあてはまる府県をI～Vから1つ選び、その府県名を書きなさい。

・北緯35度の緯線が通る。	・人口は、東京の3分の1以下である。
・使用電力量は、東京の2分の1以下である。	・製造品出荷額は、東京より多い。

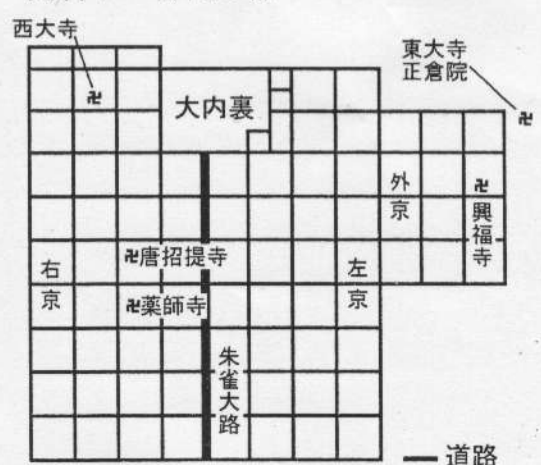
- 資料3の「昼夜間人口比率」とは、夜間の人口を100としたときの昼間の人口の割合である。II, Vの府県と東京の割合が100より大きい理由を、略地図4と資料3を見て、「昼間は、」の書き出しに続けて書きなさい。

2 わが国の土地制度と農業の移り変わりについて、次の資料1～5, 略年表を見て、後の1～5の問いに答えなさい。

1 資料1を見て、次の(1), (2)の問いに答えなさい。

- この都ができたころの農業や税制について正しく述べた文を、次のア～エから1つ選びなさい。
ア 稲作が伝わり、収穫した稲を高床倉庫に納めた。
イ 紅花や綿などの商品作物が盛んに栽培された。
ウ 地頭が年貢の取り立てや土地の管理を行った。
エ 農民は、租・調・庸のほか、兵役の負担があった。
- この都では国際色豊かな文化が栄えた。この文化を代表するものを、次のア～エから1つ選びなさい。
ア 中尊寺金色堂 イ 五弦の琵琶
ウ 唐獅子図屏風 エ 古今和歌集

資料1 古代の都



【2枚目に続く】

2 資料2, 3を見て, 次の(1)~(3)の問いに答えなさい。

- (1) 資料2は, 豊臣秀吉が武士以外の者から武器を取り上げる目的で出した法令である。この法令と検地により, 秀吉は武士と農民の区別を明らかにした。このことを何というか。漢字4字で書きなさい。
- (2) 次のア~オの世界のできごとのうち, 資料2の法令が出された後の時代におこったものを3つ選び, 時代の古い順に書きなさい。

- ア 清でアヘン戦争がおこる。
 イ チンギス・ハンがモンゴル民族を統一する。
 ウ 尚氏が琉球王国を建てる。
 エ 平和を守る組織として国際連盟が設立される。
 オ フランス革命がおこる。

(3) 資料3について, 米の収穫高が増えたのは, 耕地面積が拡大したことに加えて, 農民によるさまざまな工夫があったからである。どのような工夫か。具体的な例を1つあげて説明しなさい。

3 資料4は, 地租改正の前後における税のしくみについてまとめたものである。地租改正によりどのように変わったのか。資料4の①, ②にあてはまる適当な語を使い, 税率も示して説明しなさい。

4 資料5を見て, 次の(1), (2)の問いに答えなさい。

- (1) 農地改革によって, どのような農民が増えたのか。書きなさい。
- (2) 農地改革と同じころのできごとを, 次のア~エから1つ選びなさい。

- ア 小学校6年, 中学校3年の9年間を義務教育とする。
 イ 25歳以上の男子に普通選挙権を認める。
 ウ 日中共同声明により, 中国との国交が正常化する。
 エ 関税自主権が回復される。

5 次の略年表は, わが国の土地制度と農村のようすの移り変わりをまとめたものである。略年表の①~④のころの農村のようすについて述べているものを, 次のア~エからそれぞれ1つ選びなさい。

略年表

時代	飛鳥	奈良	平安	鎌倉	室町	安土・桃山	江戸	明治	大正	昭和
土地制度	公地公民			太閤検地			地租改正		農地改革	
農村のようす	①		②		③		④			

(注: 略年表の各時代の幅は, 各時代の長さとは関係ない。)

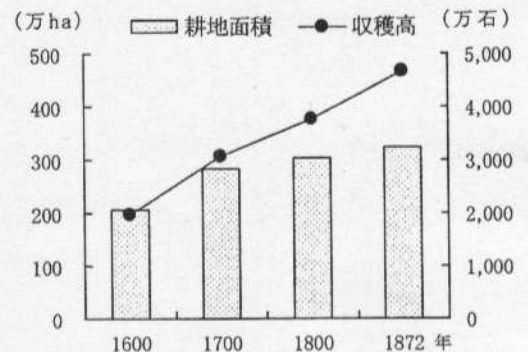
- ア 牛馬を使った耕作や米と麦をつくる二毛作が各地に広まり, 生産力が高まった。
 イ 小作人が地主に対して, 小作料の引き下げを要求する小作争議がひんぱんにおこった。
 ウ 鉄製の農具も広まり稲の収穫が増えたが, 人口も増加したため, 口分田が不足してきた。
 エ 天明のききんがおこり, 生活が苦しくなった百姓は一揆をおこした。

資料2 刀狩令

一 諸国の百姓が, 刀, わきざし, 弓, やり, 鉄砲, その他武具を所持することを, 固く禁止する。

〔『小早川家文書』より一部要約〕

資料3 江戸時代の米の収穫高と耕地面積の変化



〔「日本経済史1」などより作成〕

資料4

	地租改正の前	地租改正の後
税の納入者	土地耕作者	土地所有者
課税の基準	収穫高	①
税の納め方	現物(米など)	②

資料5 農地改革による農地面積の変化 (単位 千ha)

年	農地総面積	小作地面積
1945	5,113	2,349
1950	5,157	510

〔農林省の資料より作成〕

3

職場体験での活動から学んだことについてまとめた、A～C班のカードと資料1、2を見て、後の1～3の問いに答えなさい。

A班 スーパーマーケット

- それぞれのa商品は、コンピュータで管理されていた。
- 生鮮食品などのb価格は、需要量と供給量の関係で変化することがわかった。

B班 パン工場

- パンなどのc製品には、安全性を示すマークや、品質を示す表示があることを知った。
- 工場で働く人を雇うために、新聞にd広告を出していた。

C班 高齢者の福祉施設

- 担当の方から、e高齢者の割合が高まっていることを聞いた。
- 高齢者の方に何度もありがとうと言われ、f働くことはやりがいのあることだと感じた。

1 A班のカードについて、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

- (1) 下線部aについて、商品には、外国から輸入されたものもあった。自由貿易を発展させ、国と国の貿易に関することがらを取り決めたり、争いを解決したりすることを目的とした国際機関の略称を、次のア～エから1つ選びなさい。

ア WTO イ UNESCO ウ NGO エ WHO

- (2) 下線部bについて、価格には市場で決まる価格のほかに、電気や都市ガス、鉄道などの料金のように、政府による認可で決められる価格がある。この価格を何というか。書きなさい。

2 B班のカードについて、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

- (1) 下線部cについて、製品の欠陥により消費者が被害をこうむったとき、製造者である企業に被害の救済を義務づける法律が1995年に施行された。この法律名を書きなさい。
- (2) 下線部dについて、資料1には、労働基準法に適さない内容が含まれている。下線部ア～エのうち、適さない内容を1つ選び、その理由を書きなさい。

資料1 パン工場の求人広告

ア 正社員募集

将来のために技術を身につけよう

職 種：パン製造

イ 勤 務：8:30～17:30(1時間休憩あり)

ウ 休 日：土曜日・日曜日・祝日

エ 給 与：男性 20万円 女性 18万円

待 遇：賞与年2回、交通費支給

勤務地：滋賀県内の工場

3 C班のカードについて、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

- (1) 下線部eについて、資料2から読みとれることを、次のア～エから1つ選びなさい。

ア 2013年には、総人口に占める年少人口の割合が、4人に1人より大きくなる。

イ 2018年には、老年人口がはじめて年少人口の2倍を超える。

ウ 2023年には、老年人口が生産年齢人口の2分の1を超える。

エ 2008年と2028年の年齢区分別人口を比較すると、年少人口が最も減少する。

資料2 年齢区分別人口割合の推移

年	総人口 (千人)	年齢区分別人口 (%)		
		年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)
2008	128,000	13.4	64.5	22.1
2013	126,000	12.3	62.5	25.2
2018	124,000	11.1	60.3	28.6
2023	121,000	10.3	59.7	30.0
2028	117,000	9.8	59.0	31.2

[国立社会保障・人口問題研究所の資料より作成]

- (2) 下線部fについて、次の()の文はC班の発表の一部である。()にあてはまる語句を書きなさい。

福祉施設の仕事では、人の役に立つうれしさや喜びを感じました。日本国憲法では「すべて国民は、()を有し、義務を負ふ。」と定めています。私たちは、職場体験で、働くことは収入を得るためだけでなく、生きがいをもって生活していくためにも大切なことだとわかりました。

1

1	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
2	(1)		(2)	
	(3)			
	(4)			
3	(1)			
	(2)	昼間は,		

2

1	(1)		(2)	
2	(1)		(2)	→ →
	(3)			
3				
4	(1)		(2)	
5	①		②	
			③	
				④

3

1	(1)		(2)	
2	(1)			
	(2)	内容		
		理由		
3	(1)		(2)	

平成 21 年 度
滋賀県立高等学校入学者選抜学力検査
社 会 正 答 例 お よ び 配 点

問題区分		正 答 例		配 点		
1	1	(1)	エ	3	36	
		(2)	ウ	3		
		(3)	内陸国	3		
		(4)	イ	4		
	2	(1)	堺	3		
		(2)	偏西風	3		
		(3)	イ	3		
		(4)	C国は、降水量が年間を通じて多いため、水力発電がさかんである。	5		
	3	(1)	三重県	4		
		(2)	(昼間は、)他府県から通勤、通学してくる人が多いから。	5		
2	1	(1)	エ	3	38	
		(2)	イ	3		
	2	(1)	兵農分離	3		
		(2)	オ → ア → エ	5		
		(3)	備中ぐわが用いられるなど、農具の改良が行われた。	5		
	3		地価の3%を税として貨幣で納めた。	5		
	4	(1)	自作農	3		
		(2)	ア	3		
	5	①	ウ	2		
		②	ア	2		
		③	エ	2		
		④	イ	2		
	3	1	(1)	ア		3
(2)			公共料金	3		
2		(1)	製造物責任法	3		
		(2)	内容	エ	3	
			理由	男女の賃金は同一であることが定められているから。	5	
3		(1)	ウ	5		
		(2)	勤労の権利	4		
				計	100	

平成21年度
滋賀県立高等学校入学者選抜学力検査
出題方針

(社会)

基 本 方 針

- (1) 中学校学習指導要領(社会)に示された内容に基づき、地理、歴史、公民の三分野について、基礎的・基本的事項の理解をみるとともに、多面的・多角的な見方や考え方ができるかをみるようにしました。
- (2) 地理的事象や歴史的事象、社会的事象について、地図やグラフ、図表などの各種の資料を活用して考察し、公正に判断する力や適切に表現する力をみるようにしました。

問 題 ご と の ね ら い

- 1 略地図をもとに、緯線や経線、時差などの基本的事項の理解をみるとともに、グラフ、表を活用して、エネルギーや資源、気候、府県の人口と特色などについて考察し、判断する力や適切に表現する力をみるようにしました。
- 2 資料や略年表をもとに、各時代の特色や文化、歴史の大きな流れについて基本的事項の理解をみるとともに、わが国の土地制度と農業の移り変わりについて多面的・多角的に考察し、判断する力や適切に表現する力をみるようにしました。
- 3 職場体験についてまとめたカードや資料をもとに、国際機関や消費者保護などに関する基本的事項の理解をみるとともに、少子高齢社会の課題などについて考察し、判断する力をみるようにしました。